

週刊 かわら版

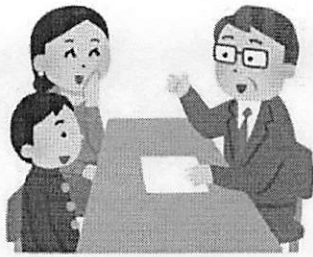
生徒と保護者のための



家庭訪問・教育相談 ありがとうごさいました

今週は、家庭訪問・教育相談週間でした。お忙しい中を面談や家庭訪問に時間を費やしていただき、心より感謝申し上げます。伺いました相談などは、職員全体で共有しなければならぬもの、すぐに解決しなければならぬもの、生徒・保護者の方々と情報を共有しなければならぬことなど、整理したいと考えます。

今回は、本当に短い時間の面談や訪問だったのでないかと心配します。学校としては進学、就職、健康、子育て、いじめ、不登校、その他のことに対していろいろな立場からアドバイスと一緒に考え、



先見コーナー

- 4/22(土)○3年進研模試(記述)～23日
- 4/24(月)○防災訓練(3・4限)
 - 防犯・交通教室(5限)
 - 性教育(6限)
- 4/25(火)○第1回情報祭委員会 ○内科検診
- 4/26(水)○第2回代議委員会 ○内科検診
- 4/27(木)○内科検診
 - 留学体験発表会(eプレップ2年)
- 4/28(金)○一日遠足 ⇒現地集合
 - スクールバスはいつも通り学校につきます。
 - 学校からはJRなどを使って現地集合してください。
- 4/29(土)○昭和の日
 - 保護者会本部役員会
- 5/01(月)○離島保護者会
 - 生徒振替休日(8/28分) ○職員振替休日(5/13分)
- 5/02(火)○生徒振替休日(8/29分) ○職員振替休日(5/20分)
- 5/03(水)○憲法記念日
- 5/04(木)○みどりの日
- 5/05(金)○こどもの日
- 5/08(月)○全校朝会・職員会議
 - Q-Uテスト(全学年)⇒アンケートみたいなもの鉛筆を持ってきて
 - 青少年赤十字の日

次のかわら版4号は27日に発行予定です。

解決できることがあると考えます。何でも、お気軽に「一報ください」。

スクールカウンセラー

当面のスクールカウンセラーの先生(臨床心理士)の来校日は次のとおりです。保護

資格試験情報

- 日商簿記検定
 - 締め切り4月21日
- TOEIC
 - 締め切り4月21日
- 硬筆書写検定

情報

- 新規 ○再掲
- ビジネスプランングランプリ
 - 大募集
 - 締め切り9月15日

者、生徒、受け付けています。ご希望の日の一週間前までに申し込みをしてください。教育相談部で日程調整をいたします。

希望調べ4月24日
○ビジネス文書検定
締め切り5月8日
○実用英語検定
締め切り5月8日
資格検定などのお知らせは新聞発行のタイミングと合わせて、お知らせできないこともあります。資格ガイドや教室の掲示物などをよく見て確認をしてください。

●ナキワラ!2017
出演者・スタッフ大募集
(NLA運動実行委員会)
締め切り6月30日
○鹿児島・岐阜
青少年ふれあい事業
(岐阜へ訪問)
7月21日～24日
○海外青少年ふれあい事業
(シンガポールへ訪問)
9月13日～20日
※締切5月12日

週番でこの一週間、登校する生徒に朝のあいさつをした。毎朝、何度、「おはようございます」と発声したろう?おそろく、三百回を越えているだろうなと思いつつ生徒の登校の終わった校門をあとにした▼留学生も多く見られる本校であるが、留学生が日本の高校生を見て、不思議に思うこととして、「女子高生の朝のあいさつ」をあげていた。その光景は確かに今週、幾度もみる事ができた▼校門前で、出会った友人同士が、そんなに遠くでもないのに、まるで何十メートルも先にいる人に振るような身振り大きく両腕をふる。そして、走り寄り、ピョンピョンと跳ねながら、両手で握手やタッチをする。まるで、数年振りに再会したかのようである。微笑ましくもあり、不思議でもあると思うおじさん世代である▼そうかと思えば、朝の親子喧嘩を引きずったままだろうか、そんな表情の生徒もいる。それぞれの朝があるのを感じる▼毎日、新しい朝が来る。「いいえ、昨日はありませぬ。今日を打つのは今日の時計。昨日の時計はありません。今日を打つのは今日の時計」(三好達治 詩集より)毎朝、「今日の時計」そんな気持ちでスタートしたものだ。

編集後記
かわら版は、朝の職員朝会で伝達のものや参考になる生徒・保護者に関するものを整理し、生徒や保護者の手助けになってほしいと、教育相談室で作成しています。しかし、学年、学科の多い学校の特長上、全ての連絡事項を網羅できません。配付済の行事予定、資格検定ガイドなどを参考にしてください。学校のホームページも随時更新していきます。

清流
週番でこの一週間、登校する生徒に朝のあいさつをした。毎朝、何度、「おはようございます」と発声したろう?おそろく、三百回を越えているだろうなと思いつつ生徒の登校の終わった校門をあとにした▼留学生も多く見られる本校であるが、留学生が日本の高校生を見て、不思議に思うこととして、「女子高生の朝のあいさつ」をあげていた。その光景は確かに今週、幾度もみる事ができた▼校門前で、出会った友人同士が、そんなに遠くでもないのに、まるで何十メートルも先にいる人に振るような身振り大きく両腕をふる。そして、走り寄り、ピョンピョンと跳ねながら、両手で握手やタッチをする。まるで、数年振りに再会したかのようである。微笑ましくもあり、不思議でもあると思うおじさん世代である▼そうかと思えば、朝の親子喧嘩を引きずったままだろうか、そんな表情の生徒もいる。それぞれの朝があるのを感じる▼毎日、新しい朝が来る。「いいえ、昨日はありませぬ。今日を打つのは今日の時計。昨日の時計はありません。今日を打つのは今日の時計」(三好達治 詩集より)毎朝、「今日の時計」そんな気持ちでスタートしたものだ。